

令和5年度 ふるさとのづくり支援事業

市町村名	新潟県南魚沼市	
事業名	地産地消で環境配慮を行うエコスキー/エコスノーボードの製作	
企業等概要	企業等の名称	一般社団法人南魚沼シティマーケティング
	代表者氏名	代表理事 腰越一秋
	所在地	新潟県南魚沼市六日町 671-2 メゾンイマイ 2号
	連絡先	025-773-3900

令和7年3月現在

【事業者概要】

- ・雪や自然を活かしたイベントやプロモーション/マーケティング等を公共性の高い社会貢献的な事業として、平成29年に設立。
- ・南魚沼市等の地場産の木材でスキー/スノーボードを製造。クラフトツーリズムによる観光誘客なども行う。



工房：板蔵

【事業概要】

◇背景・経緯

- ・ウィンタースポーツは自然の恩恵を受け楽しむスポーツにも関わらず、スキー道具等は産業廃棄物として処理するしか処分方法がないのが現状であり、疑念を感じていた。
- ・自社で地産地消の道具を作りつつ、南魚沼の魅力を外部に発信していくとの構想の下事業に着手。

◇開発概要

- ・これまでのスキー/スノーボードに使用されていたガラス繊維を亜麻繊維に変え、また金属製だったネジ受けを樹脂に変えることで、従来産業廃棄物となっていた製品を可燃性のものとして処理できるようになった。
- ・製品の重量のうち90%以上を南魚沼市、新潟県、国内の順で優先的に調達。輸送と生産段階における二酸化炭素量を削減した地産地消型の製品の開発に成功。
- ・スキー/スノーボードの製作で発生する木材の端材等を利用して製作するアクセサリやコースターの商品化を検討中。

【成果】

◇地域性・特徴

- ・地元産材を活用したカスタムメイドであり、年間200本ほど生産している。
- ・豪雪地ならではの製品開発環境を活かしスノーボード製作ツアーを実施。これによりオフシーズンの南魚沼市を訪れるキッカケができ、南魚沼市の魅力の周知にも寄与している。



← ↑ 繊維を本体に密着させる工程
(撮影時はガラス繊維を使用)



板に入れた麻の繊維が
硬化した様子



板に入れる麻の繊維



開発した樹脂のネジ受け

◇商品化・販売先

- ・年間 200～300 本ほどの生産を行っており、主として個人宛に web で販売。
- ・web サイトの拡充を図り、国内外に販路拡大を進める。
- ・開発した技術やノウハウを大手板ブランドへ販売。

【今後の展望】

- ・現在はネットでの受注販売で対応しているが、今後は東京等のスポーツ店 4 店での直接販売も進めていく予定。
- ・開発した技術を大手の板ブランドへ販売することで、環境に配慮した製品が広まっていくことを期待している。